

平成 26 年度 北海道小学校長会第 5 回理事研修会

組織の在り方検討委員会 中間報告



現在まで検討した得られた内容と成果について報告する。

昨年度の最終報告「道小としての組織運営の維持、強化改善充実を図る上にも、今後も再生の確立と健全化が必要である。活動の見直しをする中で財政確保を図る。」を受けて、2点について検討している。

1点目は、メリハリのある組織運営の在り方についてである。

道小の役割の確認と活動の整備やこれまでの組織及び活動の効率化の取組を再確認し、今後における組織及び活動を効率化に向けて検討している。

特に、機関会議の回数の検討については、道小の役割や年間の活動の流れなどをもとに、一つ一つ活動の意味や必要性について検討している。また、情報誌や刊行物等の再確認も行っている。

2点目は、今後の財政の確立と健全化の検討についてである。組織の活動を維持などの側面から財政状況の変遷、ここ数年の財政状況の確認をもとに検討を進める。今のところ、現状の把握の段階である。ただ、平成17年度の組織・業務の改革当時に比べ、会員数が200名以上減となっている。したがって財政状況は年々厳しくなっていることについては共通理解をもちたい。ご意見があれば、道小事務局までお知らせ願いたい。